

町村をむすぶ

# MIYAGI 宮城 町村会だより

<https://www.miyagi-ck.gr.jp>

2023-2024

12-1

Vol.518



町村会のうごき

共済事業アレコレ

町村通信 21 ～利府町～

新しい公共交通の取組と  
スポーツによるまちづくり

## あんだもやっか？

khb東日本放送主催「第22回みやぎふるさとCM大賞」で、ダーツの町をアピールしたCM「Shall we…」でkhb大賞を受賞した七ヶ浜町。12月9日の第1回地区対抗ダーツ大会では、町内15地区の7歳から84歳までの老若男女が熱い闘いを繰り広げました。あんだもやっか？

写真・文 提供／七ヶ浜町

行政課題研修Ⅱ

令和6年1月12日、宮城県自治会館において、行政課題研修Ⅱを実施しました。

行政課題研修は、町村が抱える行政課題に的確に対応するための知識の習得を目的に開催しており、今回の研修では、新人や若手の自律や定着を促し、職場内における人間関係の構築などを目的とする取り組みとして関心が高まっている「メンター制度」をテーマに講演をいただきました。

講師

特定非営利活動法人日本メンター協会

プロフェッショナルメンター

豊田 勝義 氏

研修内容

「メンター制度について」

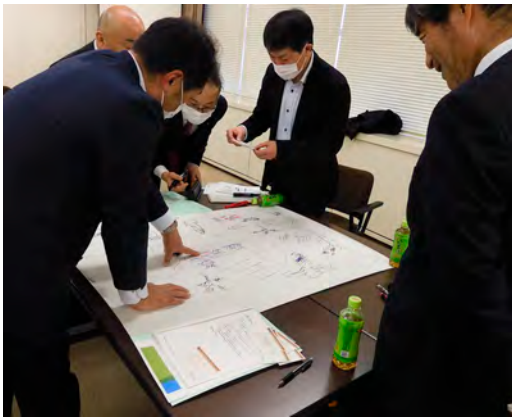


豊田勝義先生

始めに豊田先生から、メンター制度の内容や導入のメリットについての解説をいただきました。

メンター制度は「メンター（先輩）と「メンティー」（後輩）がマンツーマンの関係を築き、共に成長する場として、自由な対話やメンタリングを楽しみながら、相手と向き合った対話や助言によって、気づきや成長を促す手法です。

研修ではまた、6つのグループに分かれた研修参加者が、豊田先生が提示した複数のテーマについて自己開示をしながら「聞く・話す」ことの体験ワークを実施し、実施後ワークの感想や話題などをグループ内で話し合ったほか、ルールを順守しながら、課題解決を目指すグループワークを行い、チームコミュニケーション



グループワークの様子

ンを通してメンタリングのポイントなどを学びました。

体験ワークを中心とした今回の研修には、町村・関係団体から23名が出席し、出席者の交流も深まり充実した研修会となりました。

受講者の反応

・コミュニケーションを改めて学ぶことができた。他の方と交流ができた。

・先生の進め方が上手くてよかった。グループワークの実演もイメージし易くてよかった。

・体験ワークを通して楽しみながら受講できた。

・多くの気づきを得ることができ、とても有意義だった。楽しく研修に参加することが出来た。

町村会日誌

11月

▼2日

宮城県議会議長に対する令和6年度県予算等の要請活動（県議会議会庁舎）

県要望に関する意見交換会（江陽グランドホテル）

▼13・14日

東部地区（北海道東北関東）町村会会長会議（山梨県）齋会長出席

12月

▼13日

全国過疎地域連盟第56回総会（日本教育会館）  
ダム・発電関係市町村全国協議会理事会・定例総会（全国町村会館）  
全国町村会理事会・都道府県町村長会（全国町村会館）

▼14日

全国町村長大会（NHKホール）

▼17日

宮城県関係国会議員に対する大会決議等に関する要請活動（衆・参議院議員会館）

▼18日

宮城県知事と町村長との意見交換会（ホテルニューオータニ）  
水産業振興・漁村活性化推進大会、定期総会（全国町村会館）  
全国山村振興連盟通常総会（グランドアーク半蔵門）

▼22日

全国観光地所在町村協議会理事会、総会（全国町村会館）  
宮城県市町村非常勤消防団員補償報償組合議会（宮城県自治会館）

▼18日

正副会長会議（宮城県自治会館）



**ポスター広告等町村PR事業**

宮城県町村会では、町村の観光名所や特産品、イベント等を広くPRし、観光誘致の促進を図るため、「ポスター広告等町村PR事業」を令和4年度から実施しており、仙台空港駅の連絡通路に、各町村のポスター広告を掲出し、パンフレットを設置しています。

今号では、令和5年度4月から12月までに掲載したポスター広告のうち各月1点ずつご紹介いたします。  
仙台空港にお立ち寄りの際は、町村の広告に目をとめてみてはいかがでしょうか。



ポスター掲出の様子

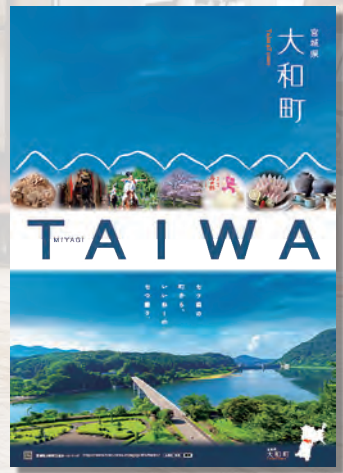
**4月 女川町**



**5月 七ヶ宿町**



**7月 大和町**



**8月 村田町**



**10月 涌谷町**



**11月 利府町**



**6月 美里町**



**9月 七ヶ浜町**



**12月 亘理町**





## 新しい公共交通の取組と

### スポーツによるまちづくり

利府町では、現在「もっと先

へ！チャレンジ利府！〜みんなの夢がかなうまち〜」のキャッチフレーズのもと、成長と成熟による持続的な発展に向けた戦略的なまちづくりを進めています。

その一つとして、令和5年11月から、多くの皆様が移動しやすい環境の実現をめざし「利府町版mobi」の実証運行を開始しました。これは、ファーストワンマイルやラストワンマイルをつなぐ、AIを活用した新たな乗り合い型移動サービスで、運転手付きの12人乗り車両で運行し

ます。

更に、新しいスポーツ文化の創造に関する施策として、令和5年7月にグランディ・21で開催し、1万5千人以上の方々に来場いただいた「TOYOTA AGAZOO Racing in RIFU」ラリーチャレンジ in RIFU「モータースポーツ文化定着のための町独自の「利府ラリー大会」、東京2020オリンピックのレガシーイベント「利府スポーツ流鏑馬大会」を今後も引き続き実施していくこととしています。



利府町版 mobi 運行開始式



TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジ in RIFU



利府スポーツ流鏑馬大会

## 町村会の予定

### 1月

- 12日 行政課題研修Ⅱ
- 21日 町村職員採用試験  
宮城県町村会職員採用試験
- 23日 正副会長会議
- 24日 北海道東北六県町村会会長会議
- 25日 全国自治協会評議員会  
全国町村会理事会・都道府県会長会  
都道府県町村会正副会長交流会

### 2月

- 5日 宮城県市町村非常勤消防団員補償報償組合議会
- 9日 正副会長会議  
自治功労者表彰式  
町村長会議

\*新型コロナウイルス感染予防のため、日程が変更になることがあります。

## 共済事業アレコレ

### 全国町村生協の共済事業について

～退職を予定されている組合員の皆様へ～

現職の組合員の皆様、退職にあたって、退職者組合員に移行していただきます（※）と、在職中にご加入いただいた共済事業を引き続き、終身でご利用いただくことができます。（特定疾病保険は満79歳までの加入となります。）

また、組合員ご本人がお亡くなりになった場合、希望すれば配偶者の方（加入要件あり）に限り契約を承継することもできます。

※移行にあたっては、次の要件があります。

1. 本組合の職域に25年以上勤務し退職された方
2. 退職時に5年以上継続して本共済事業を利用されていた方

なお、退職組合員への移行については、退職前に団体担当者の方を通じて「退職者組合員加入承認申請書」を提出していただきますようお願いいたします。

その後は団体を通さず、退職者組合員と組合との直接の手続きとなります。

詳しい内容は、団体担当者または下記までお問い合わせください。

全国町村職員生活協同組合宮城県支部  
（宮城県町村会事業推進課）  
TEL022-221-9203